

犬山市の“ここ”が好き



給食を通して、
さまざまな食べ物や料理に
親しんでもらえるように
しています。
いつもたくさんおいしそうに
食べてくれてありがとう！

“06

自校式で おいしい給食

インタビュー

みよかわ かい
三代川嘉似さん

学校の給食はとてもおいしくて、たくさんおかわりします！給食室で調理されているので作りたて、ほっかほかで大好きです。4時間目になると給食室の方からいいにおいがしてくるんです。休み時間には毎日欠かさず今日の献立表を見に行きます。友だちのみんなも給食が大好きで、一緒に献立を見に行くのが楽しいです。地域の伝統的な料理が献立に入っていたり、季節や行事に合わせてデザートがついたりして、毎日とても楽しみです。

給食は、調理員さんが愛情を込めて一生懸命作ってくださっています。給食当番で食器を返しに行くときは、「ごちそうさまでした。ありがとうございます！」とあいさつしています。すると調理員さんも「ありがとうございます！」と返してくださるので、ぼくもとてもうれしい気持ちになります。これからも給食をたくさん食べて「おかわり王」になります！



犬山市が実施している「子ども大学」は、学校が休日の土曜日や日曜日に講座があつていろいろな体験ができます。僕はこれまでに、子ども大学でのインタビューを集めて動画にする「動画クリエイター講座」や、はんだ付けでゲームの基盤を作る「電子工作講座」に参加しました。ゲームやYouTubeが好きで、動画制作に興味があり、やってみたいと思ったんです。

講座では他の学校に通う生徒と友だちになれました。10人ぐらいで一つのチームになり、動画制作を進めたのですが、チームワークを養いながら



07”

多彩に学べる 子ども大学

インタビュー

あきもと はると
秋元陽翔さん

楽しく制作し、最後はみんなでつくった動画を発表することができました。「チームで動く」という力が身につき、今後に役立つと思います。講座を受けたあとは、自主的に動画制作にも取り組み、スクラッチ（プログラミングソフト）を使ってみたりもしました。将来はプログラミングに関係する仕事に就きたいと思っているし、そのきっかけをつくってくれた講座に出会えて感謝しています。

